

「差別と思われる事例」の募集について

1 募集の概要

(1) 募集の趣旨

差別の解消を推進するためのガイドラインの検討に際しての基礎資料とするため、「差別と思われる事例」を募集した。

(2) 募集期間

平成26年9月12日～平成26年10月31日

(3) 募集の方法

大阪府ホームページにより、応募者が差別と思われた事例を一般公募した。

2 募集結果

(1) 寄せられた事例の件数 802件（府外の事例も含む）

(2) 各行為類型の人権課題別等の内訳 以下のとおり。

①事業者等に関する事例： 97件

《人権課題別内訳》	
女 性	5件
同和問題	38件
外 国 人	23件
疾 病	15件
セクシャル・マイノリティ	3件
ホームレス	1件
刑を終えた人	3件
そ の 他	9件

②－１ 差別表現等の事例：４８３件

《人権課題別内訳》		（行為類型）	
女性	7件	発言	7件
同和問題	367件	発言 投書等 問合せ 文書等 インターネット上の書込み 落書き	225件 21件 29件 21件 17件 54件
外国人	44件	発言 文書等 インターネット上の書込み 落書き	35件 4件 2件 3件
疾病	12件	発言	12件
セクシャル・マイノリティ	21件	発言	21件
刑を終えた人	3件	発言	3件
その他	29件	発言 文書等 インターネット上の書込み 落書き その他	19件 1件 3件 4件 2件

②－２ 婚姻に関する事例：９３件

《人権課題別内訳》	
同和問題	84件
外国人	4件
疾病	3件
その他	2件

②-3 その他の事例：129件

《人権課題別内訳》	
女 性	3件
高 齢 者	1件
同和問題	55件
外 国 人	25件
疾 病	9件
セクシャル・マイノリティ	11件
ホームレス	2件
そ の 他	23件